

災害対策特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	福本	潤一 (公明)	小泉	昭男 (自民)	榛葉	賀津也 (民主)
理事	松下	新平 (民主)	田村	公平 (自民)	那谷屋	正義 (民主)
理事	水岡	俊一 (民主)	中川	義雄 (自民)	羽田	雄一郎 (民主)
	岩井	國臣 (自民)	西島	英利 (自民)	広田	一 (民主)
	岩永	浩美 (自民)	野村	哲郎 (自民)	山本	香苗 (公明)
	大仁田	厚 (自民)	松村	祥史 (自民)	仁比	聡平 (共産)
	小池	正勝 (自民)	小林	元 (民主)		(18.9.28 現在)

(1) 審議概観

第165回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

第164回国会閉会後の8月17日、平成18年7月豪雨による被害状況及び復旧状況等の実情調査のため、鹿児島県に委員派遣を行った。

9月5日、前記委員派遣について、派遣委員から報告を聴取した。

また、平成18年7月豪雨による被害状況及びその対応について、杓掛内閣府特命担当大臣（防災担当大臣）から報告を聴取した後、質疑を行い、平成18年7月豪雨災害に係る激甚災害の指定時期及び対象期間、川内川及び米ノ津川の河川激甚災害対策特別緊急事業適用、豪雨時における鶴田ダムの放流操作、河川防災対策における遊水地の活用と川内川への適用方、融資以外の商工業者支援策の必要性、被災者生活再建支援法の浸水被害に対する弾力的運用の必要性、災害救助法による住宅応急修理期間の延長及び適用緩和の必要性、少子高齢化等対応中小商業活性化事業を活用した被災商店街復興の必要性などの諸問題が取り上げられた。

第165回国会開会後の10月27日、平成18年台風第13号及び10月6日からの低気圧による被害状況等について、政府参考人から報告を聴取した。

11月1日、質疑を行い、台風第13号災害の復旧・復興対策の現状と激甚災害指定の見通し、新潟県中越地震仮設住宅残存入居者に対する心のケアの必要性、東海、首都直下、東南海・南海の各地震対策と取組スケジュール、被災者生活再建支援法の竜巻被害認定上の問題点と所得制限緩和等の必要性、首都直下地震防災戦略上の首都機能バックアップの意味と国土形成計画での言及の必要性、防災拠点官庁施設の耐震改修計画の具体的取組と学校施設の耐震診断の年内完了の必要性、台風第13号被害に対する水稲共済の損害評価特例措置の適用と早期支払の必要性などの諸問題が取り上げられた。

11月15日、北海道佐呂間町における竜巻による被害状況等について、溝手内閣府特

命担当大臣（防災担当大臣）から報告を聴取した。

11月29日、質疑を行い、竜巻を頻発する異常気象と地球温暖化の関係、北海道佐呂間町における竜巻被害関連災害復旧のための特別交付税等財政出動の必要性、携帯電話通信不能地域の解消に向けた政府の認識と対応、災害対策費の補正予算計上のための検討状況、水産物被害に係る激甚災害認定基準の設定の必要性、災害時要援護者避難対策の取組状況、津波ハザードマップの整備状況、竜巻発生メカニズムの解析に資するドップラーレーダー増設への取組状況、被災者生活再建支援金の住宅建設費等への充当の可能性を含む制度改正などの諸問題が取り上げられた。

（２）委員会経過

○平成18年9月5日（火）（第164回国会閉会后第1回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 平成18年7月豪雨による被害状況及びその対応に関する件について杢掛内閣府特命担当大臣から報告を聴いた後、同大臣、嘉数内閣府副大臣、松村国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕加治屋義人君（自民）、藤原正司君（民主）、木庭健太郎君（公明）、仁比聡平君（共産）

○平成18年9月28日（木）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成18年10月27日（金）（第2回）

- 理事を選任した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成18年台風第13号及び10月6日からの低気圧による被害状況等について政府参考人から報告を聴いた。

○平成18年11月1日（水）（第3回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成16年新潟県中越地震の復旧・復興対策に関する件、大規模地震対策に関する件、竜巻被害への支援策に関する件、被災者生活再建支援制度に関する件、建築物の耐震化促進に関する件、平成18年台風第13号による農作物被害対策に関する件等について杢掛内閣府特命担当大臣、平沢内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕西島英利君（自民）、松下新平君（民主）、山本香苗君（公明）、仁比聡平君（共産）

○平成18年11月15日（水）（第4回）

- 北海道佐呂間町における竜巻による被害状況等について溝手内閣府特命担当大臣から報告を聴いた。

○平成18年11月29日（水）（第5回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 北海道佐呂間町における竜巻による被害状況及びその対応に関する件、異常気象と地球温暖化との関係に関する件、被災地に対する交付税措置に関する件、被災住宅修復費・建設費に対する支援に関する件、発達低気圧による水産関係被害対策に関する件、津波防災対策に関する件等について溝手内閣府特命担当大臣、土屋環境副大臣、山本経済産業副大臣、国井農林水産副大臣、渡辺国土交通副大臣、松野厚生労働大臣政務官、土屋総務大臣政務官、椎名財務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕中川義雄君（自民）、峰崎直樹君（民主）、渡辺孝男君（公明）、紙智子君（共産）

○平成18年12月13日（水）（第6回）

- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。